

2026 年度

入学試験問題

地歴・公民

〔公共，政治・経済〕

【中期日程】

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないこと。
2. この冊子は 10 ページある。
3. 解答用紙はマークシート式解答用紙 1 枚で，別に配付する。
4. 本冊子に脱落，印刷不明瞭がある場合は，本試験中に試験監督者に申し出ること。
5. この教科を事前に申込みしていない場合は，受験できない。
6. 受験する教科は受験票に記載してある教科で，本日教科の変更はできない。
7. マークシート式解答用紙の記入上の注意
 - ①マークシート式解答用紙の解答欄は 45 問までであるが，問題の中にある設問数まで解答すること。(問題の中にある の数字が解答番号に対応している)
 - ②解答には，黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
 - ③一度記入した解答を訂正する場合は，消しゴムで完全に消してから記入しなおすこと。
 - ④解答用紙を折り曲げたり，破ったり，汚したりしないこと。
 - ⑤解答欄への記入は，マークシート記入例にしたがって，正確にマークすること。
8. 上記の注意を守らない場合は，採点できないことがある。
9. 試験終了後，問題冊子は持ち帰ること。

公共、政治・経済

I 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

ヨーロッパ各国では、16世紀ごろから国王への権力集中が進み、「国王の権力は神に由来する」とする王権神授説を思想的な背景とした専制的な支配体制が登場した。こうした支配体制は他国との戦争のための常備軍を伴うものであったが、次第に財政的に疲弊し、市民たちの不満を誘発することになった。市民たちの不満は17世紀から18世紀にかけてヨーロッパとその植民地において発生した市民革命に結実した。

市民革命に影響を与えた政治思想は、「人は生まれながらにして権利をもつ」という自然権思想であり、自然権をもつ人々どうしが、自分たちの生活をより安全で豊かにするために契約を結ぶことによって社会が成立するという社会契約説である。社会契約説を説く代表的な著作は、ロックの『統治二論』や、ルソーの『社会契約論』である。とくに『社会契約論』におけるルソーの議論は、人民の一般意志に基づく政治を主張するもので、民主主義を理論的に支えるものとして影響力をもった。しかし、市民革命により政治の主導権が国王から市民に移ったとはいえ、権力をもった市民が、その権力を濫用しないとは限らない。社会契約説の隆盛期に活躍した思想家であるモンテスキューは、政府を構成する各部門が相互に監視し抑制しあうようにすることで、権力の暴走を防ぐことができるとした。このような考えは、今日における立法・行政・司法の三権分立の基礎になっている。

問1 下線部(1)について、こうした政治体制を表す言葉として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

1

- ① 究極王政
- ② 最高王政
- ③ 至高王政
- ④ 絶対王政

問2 下線部(2)について、この時期に発生した市民革命として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

2

- ① アメリカ独立革命
- ② エジプト革命
- ③ ピューリタン革命
- ④ フランス革命

問3 下線部(3)について、ロックが『統治二論』で主張している内容の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

3

- ① 人は自己保存の自然権をもつが、それを主権者に譲渡しなければ「万人の万人に対する闘争状態」に陥ってしまうおそれがある。
- ② 人は生命・自由・財産を維持する自然権をもっており、政府がそれを侵害する場合にはそうした政府に抵抗する権利も有している。
- ③ イギリスの人民が自由なのは議員を選挙する間だけで、選挙が終われば奴隷になる。
- ④ 国家は、最低限の秩序維持や侵略からの防御だけにその役割をとどめてはならず、労働者階級の利益を実現するために尽力する必要がある。

問4 下線部(4)について、一般意志の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

4

- ① 共同体全体の利益をめざす人民の意志
- ② 共同体の中で伝統的に尊重されてきた長老の意志
- ③ 共同体の人民の中での多数派の意志
- ④ 共同体の人民の中での平均的な意志

問5 下線部(5)について、モンテスキューの著書として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

5

- ① 『アメリカのデモクラシー』
- ② 『近代民主政治』
- ③ 『支配の社会学』
- ④ 『法の精神』

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

1955年に結党した自民党は初代総裁の ア から、1993年に政権を失う イ まで、長きにわたり連続して政権を担当してきた。自民党は、権力を背景にカネを不正に集める金権汚職に対する批判などから1993年にいったん細川護熙を首相とした「非自民」連立内閣に政権交代した。自民党は翌年には村山富市内閣で政権に復帰し、1999年からは ウ と連立政権を組むことで政権を維持し続けた。その後2001年に成立した小泉純一郎内閣は構造改革を打ち出し高い支持率を誇ったが、改革が格差拡大を招いたとの批判もあり、2009年に民主党などに政権を奪われることになった。その後、自民党は2012年に再び政権に復帰し、以降10年以上にわたって自民党が優位で野党がまとまりを欠くという「一強多弱」の政治状況が続いた。しかし自民党議員の「裏金」を巡る問題から「政治とカネ」が再び注目されることになり、自民党は2024年の衆議院選挙と2025年の参議院選挙で惨敗した。その結果、自民党優位の政治状況は転換期を迎えている。

問1 下線部(1)について、空欄 ア と イ に当てはまる名前の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

6

- ① ア：吉田茂 イ：竹下登
- ② ア：鳩山一郎 イ：宮澤喜一
- ③ ア：吉田茂 イ：宮澤喜一
- ④ ア：鳩山一郎 イ：竹下登

問2 下線部(2)について、自民党結党から1993年までの間に明るみになった金権汚職事件として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

7

- ① 佐川急便事件
- ② 昭和電工事件
- ③ リクルート事件
- ④ ロッキード事件

問3 下線部(3)について、空欄 ウ に当てはまる政党名として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

8

- ① 公明党
- ② 国民民主党
- ③ 社会民主党
- ④ 日本維新の会

問 4 下線部(4)について、小泉純一郎内閣が実施した改革として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

9

- ① 社会保障と税の一体改革
- ② 三位一体の改革
- ③ 特殊法人の統廃合
- ④ 郵政民営化

問 5 下線部(5)について、この間に成立した内閣の総理大臣として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

10

- ① 安倍晋三
- ② 麻生太郎
- ③ 岸田文雄
- ④ 菅義偉

Ⅲ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

農村ではすでに人口減少と高齢化が進んでおり、商店や公共交通機関の衰退によって、買い物、医療、福祉へのアクセスが困難なことが社会問題⁽¹⁾となりつつある。人口減少と高齢化が深刻な地域では、住民の半数以上が65歳以上の高齢者になり、共同体としての機能を維持できない状況になることもある⁽²⁾。

他方、大都市では人口と企業が集中しているが、都市も今後は人口減少と高齢化⁽³⁾が急速に進んでいくと考えられている。近年、急増する高齢者の暮らしを支える医療・介護の施設やサービスが不足してきていることが指摘されている。

以上の問題に対応するために、公共施設の統廃合や都市空間の集約化⁽⁴⁾のような政策が実践されている。他方で、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための体制も構築されてきている。自治体のまちづくり方針や地域を超えるコミュニティの在り方が問われている⁽⁵⁾。

問1 下線部(1)について、人口減少と高齢化がもたらす社会問題として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

11

- ① 労働力人口の減少
- ② 税収の減少
- ③ 空き家の増加
- ④ 交通渋滞の増加

問2 下線部(2)について、このような集落を表す言葉として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

12

- ① 圏外集落
- ② 限界集落
- ③ 規格外集落
- ④ 不条理集落

問3 下線部(3)について、日本の人口に関する記述として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

13

- ① 2007年以降、自然減が続いている状況にある。
- ② 2010年の時点では、ドイツよりも高齢者人口比率は低い水準にあった。
- ③ 2023年における労働力人口は約8千万人であった。
- ④ 2000年以降、合計特殊出生率は1.80前後で推移している。

問 4 下線部(4)について、このような取り組みとして最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

14

- ① レジリエンスの強化によるまちづくり
- ② パテントプールの実施によるまちづくり
- ③ スプロール現象の促進によるまちづくり
- ④ コンパクトシティによるまちづくり

問 5 下線部(5)について、この体制として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

15

- ① ホスピタリティケアシステム
- ② 地域包括ケアシステム
- ③ 地方総括ケアシステム
- ④ パブリックケアシステム

Ⅳ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

⁽¹⁾社会保障制度は貧困に対するリスク対策として重要な役割を果たすが、17世紀初頭に始まったとされる。それは、⁽²⁾1601年にイギリスで制定された法が公的扶助の考え方の源になったとされるからである。その後19世紀末には、労働運動や社会主義運動の抑制と労働力の保全を目的として社会保険制度が導入されるようになった。

ドイツでは、宰相ビスマルクによって1878年に社会主義者鎮圧法が制定される一方で、1883年には労働者を対象に疾病保険法が制定される。⁽³⁾ドイツは続いて1884年に労災保険、1889年に年金保険をつくり、1919年には生存権保障の規定を設けた⁽⁴⁾憲法を制定した。

その後、1944年にILOが社会保障の国際的原則を掲げ、1952年に社会保障の最低基準を示して以降、⁽⁵⁾多くの国が憲法で生存権を規定するようになる。

問1 下線部(1)について、2024年度の日本における国民負担率に関する記述として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

16

- ① 社会保障負担率は8.3%で、租税負担率は50.7%である。
- ② 社会保障負担率は18.4%で、租税負担率は26.7%である。
- ③ 社会保障負担率は8.3%で、租税負担率は26.7%である。
- ④ 社会保障負担率は18.4%で、租税負担率は50.7%である。

問2 下線部(2)について、この法律として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

17

- ① タフト・ハートレー法
- ② クレイトン法
- ③ エリザベス救貧法
- ④ ブラウン・ブランケ法

問3 下線部(3)について、ビスマルクのとした社会政策を表す言葉として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

18

- ① 天と地の政策
- ② アメとムチの政策
- ③ 脅しと懐柔の政策
- ④ 信賞必罰の政策

問 4 下線部(4)について、当時の憲法として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

19

- ① ルートヴィヒ憲法
- ② ドイツ基本法
- ③ メルケル基本法
- ④ ワイマール憲法

問 5 下線部(5)について、当時の ILO 総会で採択されたものとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

20

- ① ベバリッジ報告
- ② フィラデルフィア宣言
- ③ アフォーダブルケア法
- ④ ILO102号条約

V 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

ヨーロッパでは中世末期より、新しい科学的精神が形成され、自然を捉える態度に大きな変容が生まれた。例えば、コペルニクスは天体が地球を中心として運行しているという ア を否定し、太陽を中心として地球などの星々が運行しているという イ を提唱した。このコペルニクスの自然観はこれまでの目的論的自然観から宇宙像を転換したものであり、後の天文学に大きな影響を与えた。

近代的な科学の発展と自然観の転換にともない、中世的な世界像を形作っていた知識にかわる新しい学問の方法が登場した。デカルトは、確実な知識を得るためにすべての感覚や経験など疑わしいものを徹底的に疑うという方法を用い、これにより「われ思う、ゆえにわれあり」という真理に到達した。デカルトは『方法序説』の冒頭において、「ウはこの世でもっとも平等に分配されている」と述べ、誰もがウを正しく用いることで真理にたどり着くことができると考えたのである。こうしたデカルトの考え方は合理論と呼ばれ、フランシス・ベーコンが主張した経験論とともに、近代自然科学の思想的源泉として大きな影響を与えた。

問1 下線部(1)について、空欄 ア と イ に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

21

- ① ア：地動説 イ：創造説
- ② ア：創造説 イ：地動説
- ③ ア：地動説 イ：天動説
- ④ ア：天動説 イ：地動説

問2 下線部(2)について、目的論的自然観の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

22

- ① 自然は、個々の存在それぞれの自由な意志や意図によって運動している。
- ② 自然は、物質の運動が生み出す因果関係によって、あたかも機械のように説明できる。
- ③ 自然は、神の意志にもとづいて、あらかじめ規定された目的に向けて運動している。
- ④ 自然は、人間の手によって道具的に使用されることにより、本来の役割を果たす。

問3 下線部(3)について、デカルトが真理に到達するために用いたこの方法の呼称として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

23

- ① 方法的懷疑
- ② 科学的懷疑
- ③ 背理法
- ④ 弁証法

問4 下線部(4)について、空欄 ウ に当てはまる語句として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

24

- ① 精神
- ② 良識
- ③ 思考
- ④ 良心

問5 下線部(5)について、ベーコンに関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

25

- ① ベーコンは、自然から学び取った知識は、それを利用することで自然を支配し、人々の生活を改善していく力になると考えた。
- ② ベーコンは、『ノヴム・オルガヌム』を著し、新しい科学的方法論を提唱した。
- ③ ベーコンは、物事の認識をゆがめる先入観として、「種族のイドラ」「洞窟のイドラ」「市場のイドラ」「劇場のイドラ」の4つのイドラを示した。
- ④ ベーコンは、人間の理性を重視し、純粋な理性による推論だけで自然の一般的な法則を発見することを目指した。